

# ハローワーク刈谷 就職支援業務報告（令和元年度）

## 1 所長による分析（業務運営の総括）

### （1）特に重点的に取り組んだ事項

#### ① 各指標に対する取組

管内は、自動車産業を中心に裾野が広く、企業数も多いことから大量の求人を受理しますので、それらをどのように充足させていくかが、従来からの大きな課題となっています。

このため、求人事業所を訪問することにより得られた貴重な情報を職業紹介部門へ迅速に提供、また、マッチング会議でも応募しやすい求人となるよう条件等の緩和、情報としての求人の見せ方の工夫、さらに魅力的な求人となるよう事業主へのアドバイス等も積極的に行いました。

また、管内は広範で、地域によって中心となる産業もやや異なっていますので、企業の人材確保ニーズも異なります。このため、管内全ての自治体及び商工会議所、商工会と連携して、5つの地域でそれぞれのニーズに合った合同面接会を開催しました。各会場へは、多くの皆様に参加いただき、企業の人材確保支援と求職者の再就職支援に取り組みました。

このような合同面接会の参加をきっかけに、ハローワークのサービスを知っていただいた利用者もおられ、その後の支援につないでいます。

さらに、障害のある方への支援につきましては、就労支援機関と連携し、企業に職場実習の重要性・メリットを説明しながら、実習につなげ、それをきっかけとして選考、そして採用へと進めてまいりました。

障害のある方の就職機会の拡大と企業の障害者雇用の促進、ひいては企業全体の障害者雇用率の向上をめざし、安城市と令和2年3月に「障害者に係る雇用連携協定」を締結しました。今後は同市と協力して、まずは出勤が困難な障害者の在宅雇用（テレワーク）の好事例の実現し、さらに多くの企業の障害者雇用へとつなげていきたいと考えています。

マッチング関係業務の指標におきましては、一部目標未達の取組みがあるものの、いずれも90%以上の達成率となっており、特定の業務に秀でているわけではありませんが、総じて均衡がとれたパフォーマンスが発揮できているものと評価しています。

### （2）サービス改善・業務改善を図った事項

求職者の皆様に、人手不足分野の職業に興味を持っていただくため、人手不足分野の求人情報を新たに月刊で発行しました。また、子育てしながら就職を目指される方のために、マザーズ最新求人情報も定期的に発行を開始し、提供情報の充実と応募意欲喚起を図りました。

今年1月に、ハローワークシステムが刷新され、求人の検索や求職登録に不慣れな方々へ、新規に配置したフロアナビゲーターが個別に操作方法をアドバイスするだけでなく、懇切に職業相談へも誘導し、応募の活性化につながっています。

特に、雇用保険を受給されている方々へは、給付課前待合スペースに設置してある大型モニターにより、各種就活に役立つセミナーの受講勧奨、ハロートレーニング（職業訓練）のご案内、働き方改革を実践する企業の紹介、各種面接会の開催・参加勧奨など、再就職に役立つ様々な情報を発信してまいりました。

一方、求人を募集される企業の皆様へは、システム刷新に先行して「求人者マイページ」の開設とその利便性について積極的に周知を図りましたので、県下のハローワークでは刷新直後から最も多くの企業がマイページを開設され、企業担当者の来所や時間の節約、当所においても関係業務の簡素化・迅速化につながっています。

マッチング会議では、充足させるために議論する求人の件数・職種などが多岐・多様でしたが、あえてターゲットを絞り込み、確実に充足に結びつけるため深掘した議論を展開したにより、企業の皆様に適切な助言・指導、効果的な求人情報の発信などが可能となりました。

### (3) 今年度見えてきた課題とそれを踏まえた今後のサービス・業務改善の取組について

過去には単なる企業説明に終始していたイベントも、令和元年度、全て面接会形式に改め、企業の人材確保を加速させました。同様なスタイルをベースに、引続きマッチングの成果があがるよう工夫を進めてまいります。

面接会への参加をきっかけとして、それまでハローワークをご利用いただいていた住民の皆様が、ハローワークの求職者として登録していただくことにつながりましたので、今後は個々のニーズに寄り添い就職を支援してまいります。

年度末近くには、新型コロナウイルス感染症の影響が出始めました。感染症拡大防止に向けて、ハード面では各種の対策を講じていますが、サービス面においても非来所型の支援、就職に関する電話相談やマイページを活用した応募支援、WEB面接へのアドバイスといった内容も充実させ、情勢に合せたマッチングを推進してまいります。

### (4) その他業務運営についての分析等

西三河地域の中核所として「学生等就職支援窓口」を設置しており、中学卒から大学院卒まで新規学校卒業者等を幅広く支援しています。

専門相談員が、それぞれ担当する地域、学校等と連携を取りながら、生徒・学生のニーズに応じたきめ細やかな個別支援を展開しています。このような地道な支援が実り、管内の中学・高校を今春卒業した生徒は、希望者全員、就職が決定しました。

## 2 総合評価 (※)

### 標準的な成果

※ 業務量や業務の特徴などが同じようなハローワークとの比較による評価

## 3 特記事項

管内では、とりわけ外国人居住者が増加していることから企業への入離職も活発です。近年は、製造業、サービス業など幅広い分野で外国人の活躍が見られますが、中でも派遣労働者の割合は高まっています。

景気の悪化に伴い、契約打ち切りや契約不更新などによる離職者の増大が心配されます。外国語の通訳スタッフも配置し、円滑な意思疎通を図り、皆様が安心して利用いただけるよう努めています。

## 4 マッチング関係業務の成果 (主なもの)

	就職件数	充足件数 (受理地)	雇用保険受給 者早期再就職 件数	求人に対する 紹介率	求職者に対す る紹介率	障害者の 就職件数	ハローワークの 職業紹介によ り、正社員に結 びついたフリー ター等の件数	マザーズハロー ワーク事業にお ける担当者制に よる就職支援を 受けた重点支援 対象者の 就職率	正社員求人数 (必須指標)	正社員就職件 数(必須指標)	人材不足分野 の就職件数	生涯現役 支援窓口での 65歳以上の 就職件数
実績	4,461	5,035	2,087	34.8%	41.1%	503	617	93.4%	22,521	2,235	842	201
目標	4,592	5,524	1,824	37.3%	44.7%	534	681	92.7%	24,547	2,306	711	103
目標達成率	97%	91%	114%	93%	91%	94%	90%	100%	91%	96%	118%	195%

※ 「目標達成率」は年度当初に設定した目標値に対する達成率